

平成 19 年 12 月 11 日



各 位

会 社 名 株 式 会 社 A C C E S S
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 荒 川 亨
(コード番号 4813 東証マザーズ)
問 合 せ 先 執 行 役 員
 経 理 ・ 情 報 シ ス テ ム 本 部 長 兼
 人 事 総 務 ・ 法 務 知 財 本 部 長 阿 部 康 二
(TEL . 03 - 5259 - 3564)

**Linux ベース携帯向け共通プラットフォームと
オペレータパック構築の検討開始に関するお知らせ**

株式会社 ACCESS (本社：東京都千代田区、代表取締役社長：荒川 亨) は、本日添付のプレスリリースを行いますのでお知らせいたします。

なお、本件による当社グループの業績に与える影響につきましては、現在精査中であり、明確になり次第速やかに開示いたします。

各社の概要

・ 株式会社エヌ・ティ・ティ・ドコモ

商号 株式会社エヌ・ティ・ティ・ドコモ
本店所在地 東京都千代田区永田町 2 丁目 11 番 1 号山王パークタワー
代表者 代表取締役社長 中村 維夫
事業内容 携帯電話事業および付随するサービス等
URL <http://www.nttdocomo.co.jp/>

・ 日本電気株式会社

商号 日本電気株式会社
本店所在地 東京都港区芝五丁目 7 番 1 号
代表者 代表取締役執行役員社長 矢野 薫

事業内容 IT/NW ソリューション事業、モバイル/パーソナルソリューション事業、エレクトロニクス事業等

URL <http://www.nec.co.jp/>

・ パナソニック モバイルコミュニケーションズ株式会社

商号 パナソニック モバイルコミュニケーションズ株式会社

本店所在地 神奈川県横浜市都筑区佐江戸町 600 番地

代表者 代表取締役社長 脇 治

事業内容 携帯電話事業、ネットワーク事業等

URL <http://panasonic.co.jp/pmc/>

・ エスティーモ株式会社

商号 エスティーモ株式会社

本店所在地 神奈川県横浜市都筑区佐江戸町 600 番地

代表者 代表取締役社長 田村 義晴

事業内容 携帯電話の共通プラットフォームおよび共同商品開発等

以上



2007年12月11日

報道関係者各位

株式会社 ACCESS

**Linux ベース携帯向け共通プラットフォームとオペレータパック構築を検討開始
- NTT ドコモ、NEC、パナソニック モバイルコミュニケーションズ
エスティーモの4社と合意し覚書を締結 -**

株式会社 ACCESS（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：荒川 亨、以下 ACCESS）は、株式会社エヌ・ティ・ティ・ドコモ（以下 NTT ドコモ）、日本電気株式会社（以下 NEC）、パナソニック モバイルコミュニケーションズ株式会社（以下パナソニック モバイルコミュニケーションズ）およびエスティーモ株式会社（以下エスティーモ）と、ACCESS の「ACCESS Linux Platform™」を活用し、Linux®ベースの携帯電話端末用共通ソフトウェアプラットフォームおよび NTT ドコモのサービスに関連したソフトウェアであるオペレータパックの検討を開始することに合意し、昨日 12 月 10 日、5 社間による覚書を締結いたしました。

ACCESS は、次世代アプリケーションプラットフォーム「ACCESS Linux Platform」を基に、グローバル市場を見据えた共通プラットフォームを開発し、オペレータの各種サービスに対応するアプリケーションソフトを統合したオペレータパックと組み合わせることで、複雑化するソフトウェアの更なる品質向上や高機能携帯端末の開発効率向上に貢献するとともに、携帯端末の迅速な市場投入を実現します。NTT ドコモが推進してきた FOMA®向け携帯電話ソフトウェアプラットフォーム「MOAP（Mobile Oriented Applications Platform）（L）」の資産を有効活用し、携帯電話用 Linux OS の普及促進団体である「LiMo Foundation（リモ・ファンデーション）」仕様にも対応した共通プラットフォームの開発を主導し、2009 年度の製品化を目指すとともに、共通プラットフォーム上に搭載する NTT ドコモ向けオペレータパックの検討について 5 社で合意し、具体的な協議を開始します。

今回の覚書締結に関する各社からのコメントは下記の通りです。

NTT ドコモ 執行役員 プロダクト&サービス本部 プロダクト部長 永田 清人氏

「NTT ドコモは今年 1 月、世界の主要企業と共同で『LiMo Foundation』を設立しました。このたび覚書を締結し『LiMo Foundation』仕様に基づく共通プラットフォーム化を一段と進めるとともに、5 社によりオペレータパックの検討を推進することで、Linux プラットフォームの普及・拡大とエコシステムの構築に貢献し、NTT ドコモにとってより魅力的な製品展開が実現すると期待しています」

NEC 執行役員常務 大谷 進氏

「NECは、従来より『MOAP(L)』の開発や『LiMo Foundation』に、ファウンダーとして参加するなど、携帯電話向けのLinuxプラットフォームの拡大を推進してまいりました。今回の覚書の締結により、『LiMo Foundation』に準拠したLinuxプラットフォームの更なる拡大と普及が一段と進むものと期待しております」

パナソニック モバイルコミュニケーションズ 代表取締役社長 脇 治氏

「パナソニック モバイルコミュニケーションズは、『LiMo Foundation』の設立メンバーとして、FOMA で培った最先端のソフトウェア技術で、Linux ベースのプラットフォーム構築に貢献してまいりました。今回の覚書締結により、『LiMo Foundation』に準拠したLinux プラットフォーム、および、このエコシステムの構築・拡大が加速することを期待しております」

エスティーモ 代表取締役社長 田村 義晴氏

「パナソニック モバイルコミュニケーションズと NEC の強みを融合させ、グローバルに競争力のある共通プラットフォーム構築とLinux ベースの携帯電話ソフトウェアの開発、普及に貢献していきます」

ACCESS 代表取締役社長 兼 最高経営責任者 荒川 亨は、下記のように述べています。

「Linux ベースの携帯電話は国内外で注目されており、このたびNTT ドコモ、NEC、パナソニック モバイルコミュニケーションズ、エスティーモの各社とLinux ベースの共通プラットフォームおよびオペレータパックの開発に向け協議を進めることで、グローバル市場の要求に応えるLinux ならではの使いやすいユーザ・インターフェースを実現する次世代端末の開発効率向上と、速やかな製品化に貢献していきます」

「LiMo Foundation」は携帯電話業界へのLinux 適用拡大を目指して設立された、独立した非営利団体。

株式会社 ACCESS について

ACCESS は、携帯端末および情報家電向け組み込み型インターネットソフトウェアの分野で市場をリードしています。「NetFront® Browser」を始め「Garnet™ OS」「ACCESS Linux Platform™」など、柔軟かつ拡張性が高いテクノロジーを提供し、次世代端末の速やかな市場投入を実現可能としています。2001年2月26日に東証マザーズに株式を公開(4813)、アメリカ、アジア、ヨーロッパに全29の子会社を運営し国際展開にも注力しています。

ACCESS、ACCESS Linux Platform は、日本国およびその他の国における株式会社 ACCESS の商標または登録商標です。
The registered trademark Linux® is used pursuant to a sublicense from LMI, the exclusive licensee of Linus Torvalds, owner of the mark on a world-wide basis.

「FOMA / フォーマ」は、株式会社エヌ・ティ・ティ・ドコモの登録商標です。

その他、文中に記載されている会社名および商品名は、各社の商標または登録商標です。

本リリースに関するお問い合わせ

報道機関からのお問い合わせ

広報・宣伝部 花岡

TEL: 03-5259-3685

E-Mail: prinfo@access.co.jp

投資家・株主からのお問い合わせ

経営企画室 山内

TEL: 03-5259-3564

E-Mail: ir_o@access.co.jp